

学校きゅう食の

れきしを知ろう



制作者 山北人志

学校きゅう食が始まったのはいつでしょうか？

1889年(明治22年)

1923年(大正12年)

1947年(昭和22年)

学校きゅう食が始まった理由は何でしょうか？

食べものがあまったから

べんとうを持ってこれない子どものため

食事マナーを学ぶため

山形県

つるおか市

ちゅうあい
小学校



①今から「学校きゅう食のれきしを知ろう」の紙芝居をします。

② 学校給食のクイズをします。
日本で学校給食が始まったのはいつでしょうか？

- ①1889年(明治22年)
- ②1923年(大正12年)
- ③1947年(昭和22年)

正解は1889年(明治22年)です。

③ 学校給食が始まった理由は何でしょうか？

- ①食べものがあまったから
- ②弁当を持ってこれない子どものため
- ③食事マナーを学ぶため

正解は弁当を持ってこれない子どものためです。

④ 日本で最初の学校給食は、明治22年(1889年)、山形県鶴岡町(現鶴岡市)の私立忠愛小学校だといわれています。(日本地図の場所を知らせる)



「つるおか市」の「大とく寺」のお寺の中の一部が「ちゅうあい小学校」になっていました。

⑤ 「鶴岡市」の「大督寺(だいとくじ)」のお寺の中の一部が「忠愛小学校」になっていました。

(写真提供

<http://www.dewatabi.com/syounai>



⑥ 家が貧しくて、お弁当を持ってこられない子供がたくさんいたので、この小学校を建てたお坊さんが、一軒一軒家をまわり、お経をとなえ、お米やお金をいただき(托鉢(たくはつ)といいます)、弁当を持ってこられない子どもたちに昼食を作りました。



⑦ おにぎり・焼き魚・漬け物、煮物などの昼食を出していました。

これが、日本の学校給食の始まりだとされています。

(写真提供 鶴岡市学校給食センター)



⑧ みんな、大喜びで食べたそうです。

1923年(大正12年)



五色ごはん.えいようみそしる

⑨ それから学校給食はだんだん日本中に広がっていきました。

(写真提供 財団法人千葉県学校給食)

<https://www.cak.or.jp/replica.html>



⑩ しかし、今から 80 年ほど前、太平洋戦争という大きな戦争がはじまりました。アメリカ軍の飛行機で空から爆弾が落ちてくる空襲なども激しくなり、全国的に食べる物がなくなってしまい、給食をつづけられなくなるところが多くなりました。

1942年(昭和17年)



すいとんのみそしる

⑪ どんな物でもいいから、食べられることが給食の目的でした。

給食があってもメニューは 1 つだけになってしまうこともありました。

(写真提供 財団法人千葉県学校給食会)

<http://www.juk2.sakura.ne.jp/rekisi.html>

1945年(しょうわ20年)ごろ



⑫ 1945(昭和 20)年に戦争が終わったころは食べるものがなくて、みんなお腹をすかせていました。

6年生 男子の平きん身長

1948(昭和23)年 2022(れい和4)年



130.4cm



146.1cm

⑬ 食べるものがなくて、栄養を十分にとることができなかったため、そのころの小学校6年生(11才)は、今の小学校3年生(8才)くらいの身長しかありませんでした。



⑭ そこで、食べ物が足りず、栄養が足りない子どもをすくうため、アメリカやユニセフなどから食料などの生活に必要な品物が送られてきました。

1947年(昭和22年)



だっしふんにゆう

肉と野さいのに物

⑮ 送られてきた食材を使って昭和21年12月24日に東京、神奈川、千葉の小学校で、学校給食が始まりました。そのころの給食の写真です。当時はおかずといっても煮物が中心で、肉・野菜などいろいろな材料をいっしょに入れて煮たおかずだけでした。それでも食べ物がなくて空腹に苦しんでいた子どもたちにとっては、大変うれしい給食だったそうです。やがて、脱脂粉乳のミルク、コッペパンがつくようになって、パン、ミルク、おかずがそろった給食になりました。脱脂粉乳とは、牛乳からバターの元になるあぶら(脂肪)を取り除いて粉にしたものです。お湯で溶いて飲みます。いまでもスキムミルクという名前で売られています。

1976年(昭和51年)

牛にゆう



カレーライス

⑯ 学校給食の主食はパンでしたが1976年(昭和51年)にごはん給食がはじまりました。その後、ごはん給食のメニューも沢山作られるようになりました。



今のきゅう食

⑰ 戦争が終わったころの学校給食と比べると現在の学校給食は色々な食材を沢山使用しています。

そして、主食、主菜、副菜がそろった、栄養バランスのよい、美味しい給食になっています。

1月24日から1月30日

学校きゅう食が始まったことを思い出となるようにのこしておくための学校きゅう食週間

⑱ 戦争が終わって、昭和21年12月24日に東京、神奈川、千葉の小学校において、学校給食が始まりましたが、冬休みに入るのので、1か月後の1月24日から1月30日までの1週間を学校給食が始まったことを思い出として残しておくための「学校給食週間」となりました。



⑲今の学校給食が出来上がるまでには長い歴史があった事がわかりましたか。また、私たちが給食を食べるためには、たくさんの方の手がかかっています。給食を食べる時、食べ物の命や給食に係わってくださっている人に感謝の気持ちを持って食べていますか？学校給食週間に学校給食の歴史を振り返り、食べ物や給食を作ってくれている人へ感謝する気持ちを持って食べるようにしましょう。好き嫌いしないで給食を残さないで食べてください。これで紙芝居を終わります。